

《姉妹都市ゴールバーン（ゴールバーン・マルワリー市）との交流経過》

累計（2023.5.1 現在）

○訪問（士別市→GMC）

総計 155名

内訳 公式訪問団 38名（5回）、市民訪問団他 48名（6回）、
ふるさと会訪問団 11名（2回）、高校生短期留学研修 52名（8回）
JC派遣留学研修 6名（1回）

○来市（GMC→士別市）

総計 113名

内訳 代表訪問団等 45名（6回）、市民訪問団他 14名（4回）、
高校生短期研修 54名（6回）

来16 (14)	○ 令和5（2023）年3月28日～4月4日 GM市のピバリー・マクグリーヴィー氏一行（3名）が士別市訪問…ピバリー・マクグリーヴィー氏一家〔夫：マックス、息子：トーマス〕が家族旅行で来市。市長表敬、茶道体験、牧場見学、市内高校訪問などを行った。	来 3名
他	○ 令和4（2022）年4月19日 士別国際交流協会が解散…令和4年度総会にて解散を承認。残余財産は5月17日に士別観光協会へ引継ぎ。	
他	○ 令和4（2022）年1月11日 ゴールバーン・マルワリー市 市長選挙…ピーター・ウォーカー新市長就任。副市長は設置しないこととなった。	
他	○ 令和3（2021）年12月 ゴールバーン・マルワリー市 議員選挙…アルフィー・ウォーカー氏、デンジル・スタージス氏らは立候補せず。マーガレット・オニール氏、リーア・フェラーラ氏は落選。ボブ・カーク氏、ピーター・ウォーカー氏、キャロル・ジェームス氏、アンドリュー・バンフィールド氏らが当選。	
他	○ 令和2（2020）年10月27日、11月24日 士別翔雲高校（英語科田中教諭）の希望者とGM市トリニティ高校（ピバリー教諭）のアニマンガクラブでオンライン交流を実施	
他	○ 令和2（2020）年3月 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により高校生交換留学を中止（令和2（2020）年度～令和4（2022）年度）	
他	○ 令和元（2019）年12月25日	

	ALT アレクサンドラ・モウブレイ氏、任期満了により帰国（1年3ヵ月）	
行事	○ 令和元（2019）年12月12日 アレクサンドラ・モウブレイ活動報告会…〔土別国際交流協会主催、参加者45名〕日本とオーストラリアの文化の違い、土別に来て感じたこと等を発表。	
訪22 (19)	○ 令和元（2019）年11月10日～11月16日 姉妹都市提携20周年記念公式訪問団を派遣…姉妹都市提携20周年を記念し、GM市を訪問。土別庭園落成式、20周年記念セレモニーへの参加。記念品（景石、灯籠、記念碑）を寄贈。交流の継続と職員派遣交流について確認。 牧野勇司（市長）、松ヶ平哲幸（市議会議長）、十河剛志（市議会議員）、志村富美恵（サフォーク研究会会長）、太田孝夫（商工会議所総務委員長）、滝吉孝（2級造園技能士）、中舘佳嗣（市総務部長）、大橋雅民（市企画課長）、井口奏大（市農業振興課主事）	訪9名
来15 (13)	○ 令和元（2019）年7月10日～7月17日 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修受入…〔ジェマ・ホーランドほか高校生計10名、引率1名（ベバリー）が短期留学で来土、7日間の日程でホームステイをしながら市内2高校での授業体験や市内視察、土別神社祭への参加等を行った。〕	来11名
来14 (12)	○ 平成31(2019)年4月17日～4月23日 ALT アレクサンドラ・モウブレイ氏の両親が土別市を訪問 アレクサンドラ・モウブレイ氏の両親マックス・マグリーヴィー、ベバリー・マグリーヴィーが来市。市内2高校での授業視察や、市内視察等を行った。	来2名
訪21 (18)	○ 平成31(2019)年2月4日～2月9日 ゴールバーン・マルワリー市での日本庭園造成に向けて識見者を派遣…滝吉孝（2級造園技能士）、和泉政義（株いずみガーデン代表取締役）、和泉玲実（同社設計部長）を派遣。（内市民1名） 日本庭園の造成に向けたミーティング、アドバイスをを行った。	訪1名 旭川2名
他	○ 平成30(2018)年9月23日～令和元(2019)年12月31日 初の人事交流として、アレクサンドラ・モウブレイ氏をALTとして採用 市内小学校にて、子ども達に英語を教える。	
訪20 (17)	○ 平成30(2018)年7月31日～8月10日 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修事業…〔土別国際交流協会	訪8名

	主催で市内在住の高校生を派遣〕 ホームステイや地元3高校での授業体験などを実施する。参加者：畑山穂乃（土別翔雲高校2年）、藤原夢果（土別翔雲高校2年）、荒又俊美（土別翔雲高校2年）、田中夕貴（土別翔雲高校1年）、佐藤里那（土別翔雲高校1年）、佐竹結（土別翔雲高校1年）、山賀瑠月（旭川東高校2年）福川和彦（土別翔雲高校教諭・引率者） 以上8名〕	
来 13 (11)	○ 平成 30(2018)年7月 13日～7月 18日 ゴールバーン・マルワリー市公式訪問団来市・今後の交流について協議 …姉妹都市提携 20周年を 2019年に迎えるにあたり、親善とGM市来訪案内のために来市。 アルフィーウォーカー副市長夫妻、ウォーウィックベネットGM夫妻、デンジルスタージス議員夫妻、ピーターウォーカー議員、リーアフェラウ議員、キャロル・ジェームス議員、ブレンダン・ホーランズ、アレックス・モウブレイ、【市民代表】カメルヴァサロ、マイケルオニール、アリサステファン、マークコリンズ 【公式会談】 日本庭園、職員の相互交流（短期）、ゴールバーンローズ輸入、展示コーナー等	来 15名
訪 19 (16)	○ 平成 30(2018)年2月7日～2月 13日 若手農業者が視察・市民交流のためゴールバーン市を訪問、親書を持参 …〔木村哲哉氏夫妻、菅原美喜雄氏、三橋祐介氏、大西康弘氏夫妻、角田敏雄氏、剣淵町山口氏、笠井氏 計 10名（内市民7名）〕	訪 7名 剣淵 3名
来 12 (10)	○ 平成 29(2017)年7月9日～7月 16日 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修受入 …〔プレント ボーリンほか高校生計6名、引率1名が短期留学で来土、7日間の日程でホームステイをしながら市内2高校での授業体験や市内視察、土別神社祭への参加等を行った。〕	来 7名
来 11 (9)	○ 平成 29年(2017)年4月 19日～24日 ゴールバーン・マルワリー市のブレンダンファミリー土別市訪問 …ブレンダン・ホーランズ氏のファミリー〔妻：マリーナ、長女：ジェマ、次女：アリシア〕が家族旅行として来市。パークゴルフ（温根別）や和菓子作り、牧柵整備体験をし、市民と国際交流を図った。	来 4名
他	○ 平成 28(2016)年 10月4日、 ボブ・カーク新市長就任 ボブ・カーク新市長(68歳)就任。マーガレット・オニール氏(75歳)、キャロル・ジェームス氏(66歳)は引き続き議員として就任。【年齢：H28.10.4 現在】	
他	○ 平成 28(2016)年9月 ジェフ・ケトル市長退任（6年間）	
訪 18 (15)	○ 平成 28(2016)年7月 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修事業 …〔土別国際交流協会	訪 6名

	主催で市内在住の高校生を派遣〕 ホームステイや地元3高校での授業体験などを実施する。参加者：有持 萌花（土別翔雲高校2年）、石川 竜慈（土別翔雲高校2年）、伊藤 まこ（土別翔雲高校2年）、新屋 太清（土別翔雲高校1年）、森田 凪（旭川西高校1年）、山本 晃央（土別翔雲高校教諭・引率者） 以上6名〕	
来 10 (8)	○ 平成 28 年(2016)年4月 21 日～25 日 ゴールバーン・マルワリー市のブレンダンファミリー土別市訪問 …ブレンダン・ホーランズ氏のファミリー〔妻：マリーナ、長女：ジェマ、次女：アリシア、母：ロビン〕が家族旅行として来土。そば打ち体験や牧柵整備体験をし、市民と国際交流を図った。	来 5名
来 9 (7)	○ 平成 27(2015)年 6 月 30 日～7月7日 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修受入…〔ケイトリン・マディマンほか高校生計6名、引率1名が短期留学で来土、7日間の日程でホームステイをしながら市内2高校での授業体験や市内視察等を行った。〕	来 7名
行事	○ 平成 26 (2014) 10 月 ゴールバーンローズ（苗木）の到着…ゴールバーン・マルワリー市から友好の証として 145 本のローズが到着。	
訪 17 (14)	○ 平成 26(2014)年 7 月 ゴールバーン・マルワリー短期留学研修事業…〔土別国際交流協会主催で市内在住の高校生を派遣〕 ホームステイや地元3高校での授業体験などを実施する。参加者：文梨萌生（土別翔雲高校3年）、秋田紗也加（土別翔雲高校2年）、松ヶ平詩織（土別翔雲高校2年）、妻鳥 由梨花（土別翔雲高校2年）、武石彩（土別翔雲高校1年）、馬場久則（土別東高校教諭・引率者） 以上6名〕	訪 6名
来 8 (6)	○ 平成 26(2014)年7月7日～11日 ジェフ・ケトル市長ら一行（6名）が姉妹都市提携 15 周年を記念して来土、今後の交流事業について協議…〔ゴールバーン・マルワリー市一行：ジェフ・ケトル市長、ボブ・カーク副市長、マーガレット・オニール元市長、キャロル・ジェームス前市長、ブレンダン・ホーランズ業務本部長/部長代理、アンドリュー・マクドウェル研修生〕	来 6名
訪 16 (13)	○ 平成 25(2013)年3月 12 日～16 日 ゴールバーン生誕 150 周年記念式典に「特使」を派遣 特使＝田苅子進（前市長）、千葉道夫（商工会議所会頭）、随員＝東川晃宏（秘書広報課主幹）	訪 3名
行事	○ 平成 25(2013)年2月 18 日 国際交流講演会&高校生短期留学報告会…〔土別国際交流協会主催、	

	参加者 40 名、講演会講師＝野口加奈子氏（海外青年協力隊グアテマラ派遣体験）、H24 高校生短期留学研修報告]	
訪 15 (12)	○ 平成 24(2012)年 8 月 ゴールバーン市短期留学研修事業…〔土別国際交流協会主催で市内在住の高校生を派遣〕 ホームステイや地元 3 高校での授業体験などを実施した。参加者：本間悠花（土別翔雲高校 3 年）、秋田紗也加（土別翔雲高校 2 年）、長谷川智香（土別翔雲高校 2 年）、中峰優（土別翔雲高校 2 年）、石川敬規（旭川東高校 2 年）、石原歩実（土別翔雲高校 1 年）馬場久則（土別東高校教諭・引率者） 以上 7 名]	訪 7 名
他	○ 平成 23(2011)年 7 月 「姉妹都市・友好都市コーナー展示ケース」設置…〔場所：生涯学習情報センター 1 階〕	
行事	○ 平成 23(2011)年 3 月 ゴールバーン訪問報告会開催…〔土別国際交流協会主催、参加者 52 名、「姉妹都市提携 10 周年記念公式訪問」「H22 短期留学研修」の報告会〕	
訪 14 (11)	○ 平成 22(2010)年 10 月 土別市長（牧野市長）ら 9 名が姉妹都市提携 10 周年を記念しゴールバーンを訪問、今後の交流の継続等を確認する…〔ゴールバーン姉妹都市提携 10 周年記念公式訪問団：牧野勇司（市長）、山居忠彰（市議会議長）、小池浩美（市議会議員）、鈴木勉（商工会議所副会頭）、伊藤武志（国際交流協会会長）、泉谷勇（国際交流協会事務局長）、高橋稔（サフォーク研究会会員委員会委員長）、中峰寿彰（市企画課主幹）、久光徹（市企画課主任主事）〕	訪 9 名
訪 13 (10)	○ 平成 22(2010)年 8 月 ゴールバーン市短期留学研修事業…〔土別国際交流協会主催で市内在住の高校生を派遣〕 ホームステイやマルワリー高校での授業体験などを実施した。参加者：小野寺 夏奈（土別翔雲高校 3 年）、栗田 奈苗（名寄高校 3 年）、下道 麻衣（土別翔雲高校 3 年）、中峰 望（土別翔雲高校 3 年）、吉井 穂乃香（土別翔雲高校 3 年）、松 静彩（土別翔雲高校 1 年）、コリン・ミュアヘッド（引率者） 以上 7 名]	訪 7 名
行事	○ 平成 22(2010)年 3 月 土別市・ゴールバーン市姉妹都市提携 10 周年記念フォーラムの開催…〔主催：土別市・土別国際交流協会、参加者 61 名、(株)グローバルコンシェルジュ代表取締役・土別ふるさと大使：梶江里恵氏を招いての講演会、短期留学研修参加者等によるパネルトーク〕	
訪 12 (9)	○ 平成 20(2008)年 8 月 ゴールバーン市短期留学研修事業…〔土別国際交流協会主催で市内	訪 4 名

	<p>在住の高校生を派遣。ホームステイやマルワリー高校での授業体験などを実施した。参加者：佐藤 穂奈美（土別翔雲高校3年）、松ヶ平 美里（土別翔雲高校2年）、石川 雅規（旭川北高校1年）、馬場 久則（引率者） 以上4名]</p>	
来7 (5)	<p>○ 平成19(2007)年7月 マルワリー高校短期留学研修・・・〔デイビッド・ネルほか高校生計7名、引率2名が短期留学で来土、12日間の日程でホームステイをしながら市内3高校での授業体験や土別神社祭典への参加を行った。〕</p>	来 9名
訪11 (8)	<p>○ 平成18(2006)年8月 ゴールバーン市短期留学研修事業・・・〔土別国際交流協会主催で市内在住の高校生を派遣。ホームステイやマルワリー高校での授業体験などを実施した。参加者：沼田 翔二郎（土別高校2年）、加藤 諒（土別高校1年）、長井 実緒（土別高校1年）、佐々木 奈緒（土別東高校1年）、波多野 清美（引率者） 以上5名]</p>	訪 5名
来6 (4)	<p>○ 平成17(2005)年7月 マルワリー高校短期留学研修・・・〔アシュリー・ローランドほか高校生計8名、引率3名が短期留学で来土、9日間の日程でホームステイをしながら市内3高校での授業体験や土別神社祭典への参加を行った。〕</p>	来 11名
訪10 (7)	<p>○ 平成17(2005)年1月 土別市農民交流訪問団研修事業・・・〔土別市の基幹産業である農業の中核的担い手がゴールバーン市を訪問し、農業視察及び親善交流を行った。（訪問団：中島克一、佐藤良則、寺下元樹、谷 富雄、山崎 貴、西田伸夫、溝渕裕一、玉田陽一、榎本好男、山居忠彰 以上10名）</p>	訪 10名
訪9 (6)	<p>○ 平成16(2004)年7月 ゴールバーン短期留学研修事業・・・〔土別国際交流協会主催で市内在住の高校生を派遣 参加者：羽鳥亜津子（土別高校2年）、高橋幸菜（土別高校2年）、長井 悠（土別高校2年）、柴山苑巳（旭川北高校1年）、濱田勝人（土別高校2年）、清水翔太（土別高校2年）、横山由樹（旭川東高校1年）、鈴木真理子（引率者、上土別中学校教諭）、神田佳代子（引率者、温根別小学校教諭） 以上9名]</p>	訪 9名
訪8 (5)	<p>○ 平成16(2004)年2月 ゴールバーン市交流訪問団事業の実施・・・〔土別国際交流協会がゴールバーン市を訪問し、ゴールバーン市民との交流を推進した。（訪問団：湧口文雄、井上久嗣、大谷尚子、加藤諭伸、倉橋寿郎、辰巳美恵、藤森洋子、佐藤賢二郎、伊藤武志、大谷さつき 以上10名）</p>	訪 10名
来5 (3)	<p>○ 平成15(2003)年7月 マルワリー高校短期留学研修・・・〔クリスタル・グライスほか高校生7</p>	来 9名

	名、引率2名が短期留学で来土、12日間の日程でホームステイをしながら市内3高校での研修を行った。]	
来4 (2)	○ 平成 15(2003)年6月 スティーブ・スワドリング助役ら一行(7名)が、土別市を訪問…〔ゴールバーン市一行:スティーブ・スワドリング助役、ジム・スタイルス、ジョン・キャンベル、キャシー・キャンベル、ドン・エルダー、ボイド・クック、パット・キャロル〕	来 7名
他	○ 平成 15(2003)年3月 小学生絵画交換交流事業の実施…〔土別国際交流協会・土別市共催、小学生の絵画等24点をゴールバーン市へ送付〕	
他	○ 平成 14(2002)年11月 小学生絵画交換交流事業の実施…〔土別国際交流協会・土別市共催、ゴールバーン市より、絵画51点送付。市内小学校10校に展示〕	
訪7 (4)	○ 平成 14(2002)年7月 ゴールバーン海外交流研修事業の実施…〔社団法人土別青年会議所主催、創立45周年記念事業として実施、参加者 若木美果(土別商業高校3年)、斎藤英里(土別東高校3年)、高橋満(土別高校2年)、田宮英雄(土別高校2年)、村上千佳(土別高校2年)、馬場久則(引率者)〕	訪 6名
他	○ 平成 14(2002)年7月 ゴールバーンスクールランチの実施…〔姉妹都市提携3周年を記念して市内15校の学校給食でオーストラリアの代表的なランチメニューのオージーバーガーを紹介〕	
行事	○ 平成 14(2002)年5月 国際交流講演会「もっと知りたいオーストラリア」開催…〔土別国際交流協会主催、参加者80名、ジョアンナ・ナーシーブレイ札幌領事、石垣博美会長ほかゴールバーン市訪問団団員を招いての講演会〕	
訪6 (3)	○ 平成 14(2002)年2月 さっぽろ市土別ふるさと会によるゴールバーン市訪問ツアーの実施…〔参加者:石垣博美会長ほか会員7名、菊地博(土別ロータリークラブ)、小幡彰子(土別国際交流協会)、川岸久代(土別国際交流協会)、足利光治(土別サフォーク研究会)、岩城惇(土別ライオンズクラブ)、黒川那佳(土別国際交流協会)、大谷さつき(土別国際交流協会)、平畑功一(北海道新聞社)、黒川祥二、黒川千恵美〕	訪 10名
他	○ 平成 13(2001)年11月 小学生絵画交換交流事業の実施…〔土別国際交流協会・土別市共催、サフォーク研究会後援、小学生の絵画30点をゴールバーン市へ送付〕	
他	○ 平成 13(2001)年6月 4丁目プラザ「うるおいの交差点」姉妹都市コーナーを設置…〔ゴ	

	ールバーン市・三好町との交流コーナーを設置]	
行事	○ 平成 13(2001)年 3 月 国際交流講演会「オーストラリア発見」開催…〔土別国際交流協会主催、参加者 120 名、ジャクリーン・デビソン札幌領事を招いての講演会〕	
訪 5 (2)	○ 平成 13(2001)年 2 月 さっぽろ市土別ふるさと会によるゴールバーン市訪問ツアーの開催…〔参加者：石垣博美会長ほか会員 7 名、大谷一秀土別市教育委員会委員長〕	訪 1 名
訪 4 (1)	○ 平成 12(2000)年 5 月 土別市長（田苅子市長）らによる友好親善訪問団（9 名）がゴールバーン市を訪問。ハドロー新市長との会談、短期交換留学制度についての調査研究を行う。…〔土別市友好親善訪問団：田苅子進（市長）、高島栄一（市議会議長）、田宮正秋（市議会議員）、牧野勇司（市議会議員）、赤石真人（土別商業高教諭）、山本栄（ロータリークラブ）、高橋稔（青年会議所コミュニティ推進室長）、鈴木久典（市企画課主幹）、中峰寿彰（市企画課主任主事）〕	訪 9 名
来 3 (1)	○ 平成 11(1999)年 7 月 3 日 マーガレット・オニール・ゴールバーン市長ら一行（8 名）が来土両市間で「姉妹都市提携」を締結。 これを記念して、世界のめん羊館に「ゴールバーン市コーナー」を設置。…〔ゴールバーン市一行：マーガレット・オニール市長、バリー・オニール、ドン・クーパー、サンドラ・ピリンガム、シェリル・マックイラン、ジョイス・フラウリィ、パット・キャロル、バリー・ラッセル〕	来 8 名
来 2	○ 平成 9(1997)年 11 月 ゴールバーン市ゼネラルマネージャーのドン・クーパー氏が来土	来 1 名
訪 3	○ 平成 9(1997)年 5 月 土別市長（樫木市長）らによる友好親善訪問団（8 名）がゴールバーン市を訪問。友好親善交流の合意を取り交わす…〔土別市友好親善訪問団：樫木実（市長）、斉藤昇（市議会副議長）、斉藤敏一（市議会議員）、深沢宏紹（商工会議所会頭）、渡会昭治（国際交流協会会長）、菅原信一（サフォーク研究会会長）、重木敏明（市企画振興課長）、鈴木久典（市総務課主幹）〕	訪 8 名
来 1	○ 平成 8(1996)年 7 月 マーガレット・オニール前ゴールバーン市長ら一行（8 名）が、土	来 8 名

	<p>別市を訪問・・・〔ゴールバーン市一行：マーガレット・オニール市長、バリー・オニール、ジム・スタイルス、ピーター・モウル、ボブ・シェパード、グレン・フィツギバン、ジョン・ガスリー、ステファニー・モウル〕</p>	
訪2	<p>○ 平成 7(1995)年 2 月 2 回目の同ツアーで、前年に引き続き 10 名の市民がゴールバーン市を訪問・・・〔参加者：深沢政行、石井隆、斉藤忠春、金子雅志、佐々木幸二、相山佳則、武田吉夫、高橋徹次、菅原信一、伊藤武志〕</p>	訪 10 名
訪1	<p>○ 平成 6(1994)年 2 月 土別サフォーク研究会の「オーストラリア・スタディー・ツアー」で 10 名の市民がゴールバーン市を訪問・・・〔参加者：稲毛幸雄、深沢政行、本山忠之、伊藤武志、前田仁、山本和博、中川涼一、小野寺英夫、神田佳代子、大沢恵美子〕</p>	訪 10 名

(文中敬称略、役職名は当時)